

平成 21 年度

1 学校経営の重点

重点目標	具体的方策
豊かな心をもち、よりよく生きる子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自尊感情を育み、ちがいを認め、互いのよさを尊重する子どもを育てる。</li> <li>・ 意欲をもち、自ら学ぶ子どもを育てる。</li> <li>・ 仲間とともに、楽しく運動する子どもを育てる。</li> </ul>

<評価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評価
1	自分や相手のよさに気づき、大切にしている心情や態度の育成に努める。	
2	互いのよさを認め合い、そのよさを学び合う指導を充実させる。	
3	基礎的・基本的な内容が身につく指導法の工夫をする。	
4	意欲的に学習に取り組む態度を育てる。	
5	自らの健康や体力に関心をもつ手だての充実をはかる。	
6	友だちと仲よく健康や体力づくりに努力できるようにはたらきかける。	

2 学習指導の重点

重点目標	具体的方策
<p>意欲をもち、主体的に学ぶ子どもを育てるための指導・支援の在り方を工夫する。</p> <p>自らすすんでよりよい生活を求める子どもを育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎的・基本的な内容の定着を図るために、個に応じた指導・支援のあり方を工夫する。</li> <li>・ 自分に応じたためあてをもち、進んで解決しようとする学習態度を育てる。</li> <li>・ 思いや考えを伝え合い、深め合うことのできる子どもを育てる。</li> <li>・ 自他のちがいを豊かに受けとめる子どもを育てる。</li> </ul>

<評価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評価
1	多様な学習方法を工夫するなどして、個に応じた指導・支援の充実に努める。	
2	くり返し積み重ね指導を行い、基礎的・基本的な内容の定着に努める。	
3	指導したことに対して適切に評価する。	
4	自分なりの考えをもち、伝え合おうとする意欲を育てる。	
5	目的に応じて様々な表現方法を工夫する。	
6	自他のよさを実感できるような学習活動を工夫する。	
7	外国語活動を楽しめるようにする。	

3 生活指導の重点

重点目標	具体的方策
学校生活における基本的な生活習慣を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身の回りの安全に気を付けて行動する子どもを育</li> </ul>

身に付けた子どもを育てる。	てる。 ・ 時刻を守り、きまりのある生活を送る子どもを育てる。
---------------	------------------------------------

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	安全に気を付けて歩行したり遊んだりできる指導を行う。	
2	雨の日の遊びを工夫できるように指導する。	
3	登下校の時刻を守り、朝会や集会、学習に遅れない習慣をつける。	
4	帽子や校章をきちんと身につけ、必要な持ち物を忘れない指導を行う。	

4 保健管理・指導の重点

重点目標	具体的方策
学校生活における健康的な生活習慣を身に付けた子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>手を清潔にする習慣が身に付くようにする。</li> <li>外で元気に遊ぶ習慣が身につくようにする。</li> </ul>

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	生活リズムを整え、規則正しい生活を過ごすように指導する。	
2	清潔なハンカチを身に付ける指導を行う。	
3	用便の後など、きちんと手を洗う習慣をつける。	
4	つめをきちんと切りそろえる習慣をつける。	
5	休憩時間等、外に出て遊ぶよう指導する。	
6	運動の楽しさが体得できるようにする。	

## 5 研修の重点

重点目標	具体的方策
教員の指導力の向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画に従い、計画的に授業研究を深める。</li> <li>研修会や実践交流会の活性化に努める。</li> <li>研究や研修の成果を日常の授業に生かす。</li> </ul>

### <評価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評価
1	校内研修組織が確立され、計画的に校内研修を行っている。	
2	校内研修は、教育実践に役立つような内容になっている。	
3	教育センター等が主催する研修に計画的に参加している。	
4	研究や研修の成果を日常の授業に生かしている。	

## 6 校長が学校の実情に応じて設定した項目

### (1) 人権教育

重点目標	具体的方策
自他の人権を尊重する子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人一人の個性や実態に合わせた指導を工夫し、相手の立場で考え、行動できる子どもを育てる。</li> <li>自分を大切にする気持ちを育てる。</li> <li>友だちと助け合って、共に伸びる集団を育成する。</li> <li>共に学ぶ外国籍の子どもや親の国の様子、民族の文化、歴史や習慣を知り、正しい認識と理解を培い、共に生きる仲間として認め合える集団を育てる。</li> <li>外国籍の子どもや外国籍の親をもつ子どもの民族的自覚を高め、主体的に生きる力を育てる。</li> </ul>

### <評価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評価
1	相手の立場を考え、行動することができるようにする。	
2	自分に自信をもち、行動することができるようにする。	
3	仲良く遊んだり学んだりでき、助け合うことができるようにする。	
4	世界の国々の様子や習慣を知り、それぞれのちがいを認め合うことができるようにする。	

### (2) 安全管理

重点目標	具体的方策
安全生活への関心を高めて実践的態度を育てるとともに、子どもが安心して学	子どもの安全意識を高めるとともに、PTA・地域と協力して、子どもの安全を確保する。

校生活を送ることができるような安全管理を行う。	
-------------------------	--

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	学校安全対策マニュアルについて共通理解を図っている。	
2	計画的に防災訓練を行っている。	
3	定期的に防犯・安全点検を行っている。	

(3) 特別支援教育

重 点 目 標	具 体 的 方 策
子ども一人一人の教育的ニーズに応じて適切な教育的支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内支援体制を整備する。</li> <li>発達障害の理解についての研修を行う。</li> </ul>

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	個別の指導(教育支援)計画を作成し実施している。	
2	特別支援教育コーディネーターを中心に支援のあり方の研修を行っている。	

(4) 組織運営

重 点 目 標	具 体 的 方 策
現状をふまえ、課題を焦点化し、課題を解決するための組織を機能させる。	自己評価・外部評価の結果をふまえた改善を図る。

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	学校経営に校長のリーダーシップが発揮できている。	
2	学校運営に教職員の意見が反映されている。	
3	職員会議をはじめとする様々な会議等が情報交換や課題検討の場として有効に機能している。	
4	子どもの発達段階に応じて計画的な学級経営を展開している。	
5	予算編成や執行について教職員間で十分に共通理解を図っている。	
6	子どもの個人情報に関する管理システムが確立されている。	

(5) 保護者・地域住民との連携

重 点 目 標	具 体 的 方 策
保護者・地域との連携を密にして、学	保護者や地域の人との交流の機会を多くする。

校教育への理解と協力を得るとともに教育活動の充実を図る。	・ 学校行事への参加を促すとともに学校の情報を発信する。
------------------------------	------------------------------

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	学校関係者評価委員会やはぐくみネット、地域の取り組みが組織され学校との連携がとれている。	
2	保護者や地域と交流する機会を多く設けている。	
3	学校の情報を発信している。	
4	保護者や地域の願いに応えている。	

(6)教育環境整備

重 点 目 標	具 体 的 方 策
子どもの学習環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの学習の場として、ゆとりと潤いのある教育活動を整備する。</li> <li>・ 施設・設備の充実と確実な安全管理をする。</li> </ul>

<評 価>

No.	取り組み内容（評価規準）	評 価
1	定期的に点検や管理を行い、子どもの安全確保に努めている。	
2	教材・教具が整備されており、十分に活用されている。	
3	教室の学習環境は整えられている。	